

9月3日、城陽市内で

警察官をかたる不審電話多発!

9月3日(火)午後、城陽市の複数の高齢者宅に「城陽警察署生活安全課」をかたる若い男の声で「オレオレ詐欺の犯人を捕まえました。犯人が持っていた名簿にあなたの個人情報がありました。」等と電話がかかってきました。城陽警察署からはそのような電話はかけておらず、特殊詐欺に発展する予兆電話(いわゆるアポ電)の可能性が高いです。



でも警察官をかたられるとつい信用してしまいそうです。

電話では相手が本当に警察官かどうかはわからないので、折り返し警察署に電話をかけ直すなどしてください。

折り返し電話をする時は、相手から教示された番号にかけ直すのではなく、電話帳等を使って自分で調べた電話番号にかけて下さい。

城陽警察署にかけるのであれば下記の番号に電話をして下さい。

～被害に遭わないために～

1

不審な電話は、すぐに切る!

官公署や金融機関の職員を名乗る電話であっても不審な点があれば、何も言わず電話を切ってください。

2

日頃から家族と連絡を取るようになる!

不審な電話は、一人で対応せず、家族や警察に相談しましょう!

3

番号表示サービスを利用する!

電話に出る前に相手を確認し、非通知や知らない番号には出ないようにしましょう!

4

防犯機能付電話機器を活用する!

電話に出る前に警告メッセージや通話内容を録音する旨のアナウンスを流す機能があり、被害防止に効果があります!

